

日比谷公会堂47年間ありがとう！

# The 47th Summer Jazz

第47回サマージャズ

日本最古の歴史を誇る日比谷でスタートして47年目のサマージャズ。  
最強のアーティストが繰り広げる真夏の夢のJAZZバトル！



森口博子 (mc & vo)



北村英治 (cl)



寺井尚子 (vl)

Photo by Masahito Terai



Eric Miyashiro Special Sextet  
エリック・ミヤシロ (leader & tp)  
林正樹 (p) 村上聖 (b) 岩瀬立飛 (ds)  
佐野聡 (tb) 鈴木明男 (as)



今田 勝 (p)



ジャミン・ゼブ (a cappella)



Special Guest 水夏希 (vo)



ザ・ビッグバンド・オブ・ロークス feat. 駒野逸美 (tb)



森 寿男とブルーコーツ



※都合により急ぎょ出演者の変更がある場合がございますのでご了承ください。

## 2015.8.22sat 日比谷公会堂

S席6,000円 A席5,500円 B席5,000円 (全席指定/税込) ※当日券500円アップ 開場 13:15 開演 14:00 (終演予定 18:00)

チケット販売 一般販売 5月18日(月) / JPMAフレンズ・クラブ会員 先行受付期間 5月11日(月)~5月17日(日)

◎日本ポピュラー音楽協会 TEL 03-3585-3903 (平日10:00 ~ 18:00) WEB予約 <http://www.jpma-jazz.or.jp/>  
◎チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード: 262-299  
◎ローソンチケット 0570-084-003(オペレーター対応0570-000-777) Lコード: 77702  
◎e+ <http://eplus.jp/>  
◎CNプレイガイド 0570-08-9999

主催・問合せ JPMA 一般社団法人日本ポピュラー音楽協会  
TEL 03-3585-3903 (平日 10:00 ~ 18:00) FAX 03-3585-3915  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-1-17-910  
HP <http://www.jpma-jazz.or.jp> E-MAIL [info@jpma-jazz.jp](mailto:info@jpma-jazz.jp)

協賛 一般社団法人 日本ビジュアル著作権協会 TCS ホールディングス株式会社 株式会社山の上ホテル

ジャズクラリネットの至宝、一音に込められたいぶし銀の極みを!



北村英治 (cl)

1929年東京都生まれ。慶応大学在学中にクラリネットを学び、1951年、南部三郎クインテットでプロデビュー。1954年に自己のバンドを結成し、以来国内外で幅広い演奏活動を行っている。1977年モンタレージャズ祭(米国)に招かれ大好評を博し、以来アメリカはもとより、ヨーロッパ、オーストラリア等の有名なジャズ祭に数多く出演し、世界的ジャズクラリネット奏者として活躍している。2011~14年、ノリッジジャズパーティー(英国)に連続出演し、英国のジャズ誌ジャズジャーナル2014年4月号に「北村英治のジャズ人生」の記事が掲載されると共に表紙写真となり、英国のジャズファンにも親しまれている。2007年4月、旭日小綬章受章。日本はもとより世界でも大活躍の唯一無二のクラリネット奏者。

官能的な旋律で煌めく瞬間を圧倒的存在感で魅了する実力派!



寺井尚子 (vl)

1988年、ジャズ・ヴァイオリニストとしてプロ・デビュー以来、寺井尚子独自の表情ゆたかな演奏スタイルで人気の高いコンサートを中心に、テレビ、CMへの出演や楽曲提供など、ジャズの枠組みだけにとどまらず、幅広くかつ積極的な音楽活動を展開し続けている。また、リチャード・ガリアーノ、リー・リトナー、ボブ・ジェームス、ハービー・ハンコックといった世界的アーティストとも国内外のステージで数多く共演、好評を博している。繊細な表現力と情熱的な演奏にますます磨きがかかる世界を舞台に活躍するジャズ・ヴァイオリニストである。「文化庁芸術選奨 文部科学大臣新人賞(大衆芸能部門)」(2010年)、「日本ゴールドディスク 大賞 ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー<邦楽>」(2004年)他、受賞。2015年3月25日、12年ぶりのフルメンバーチェンジでのレコーディングとなる最新アルバム「HOT JAZZ ホット・ジャズ」をリリース。4~5月、「寺井尚子「ホット・ジャズ」ツアー 2015」開催。

元宝塚・雪組男役トップスター。ミュージカル「CHICAGO」では大喝采! 洗練されたダンスと歌で抜群の人気を誇る元タカラジェンヌが魅せる華やかなステージを!



スペシャルゲスト 水夏希 (vo)

元宝塚雪組男役トップスター。1993年宝塚歌劇団に入団。2007年、雪組トップスターに就任。宝塚の代表作「ベルサイユのばら」ではオスカル・アンドレ等主要人物4役を演じ、宝塚初の大天覧公演の主役も務めた。10年、宝塚を退団。退団後は、舞台を中心に活動中。主な出演作品は「7 DOORS ~青ひげ公の城~」、「BGBB DANCE LEGENDO Vol.1」、「客室~千古光の民~」(謝珠栄演出)、「屋根の上のヴァイオリン弾き」、「TATTOO 14」、「Love Chase 1!」、「Argentango」、「CHICAGO ~宝塚歌劇100周年OGバージョン~」、リーディングドラマ「サンタ・エビータ~タンゴの調べに蘇る魂」、音楽朗読劇「幸せは蒼穹の果てに」等。5月DANCE OPERA「マスカレード」、7月「新版 義経千本桜」等に出演。

芸能生活30周年を更に美しく輝きつづける永遠のアイドル!



森口博子 (mc & vo)

1985年アニメ「機動戦士Zガンダム」の主題歌「水の星へ愛をこめて」でデビュー。音楽活動と並行し、バラエティ・ラジオ・CM・舞台等幅広く活躍。バラエティアイドル(パドル)と言うジャンルを確立し、幅広い層に支持される。1991年、映画「機動戦士ガンダムF91」の主題歌「ETERNAL WIND」がヒットし、初のベスト10入りを果たす。同年から6年連続NHK「紅白歌合戦」に出場。近年ではジャズライブにも定期的に挑戦している。その経験から、透明感に深みとパワーが増した歌声で、聴く人に癒しとエネルギーを与えている。毎週金曜13時、成田空港第一ターミナルSKYGATEにてbayfm「KISS & SMILE」を公開生放送中。6月17日に30thアニバーサリー作品「I wish ~君がいるこの街で~」をリリースし、7月12日には東京国際フォーラムホールCにて記念コンサートを開催。

47回出演制覇の快挙! 日本で唯一無二のJAZZピアニスト



今田勝 (p)

明治大学卒業後、全国各地のコンサート、フェスティバル等で精力的な活動を続け、ピアノトリオを中心にスタンダード・ジャズや、フュージョン・グループ「NOW IN」でオリジナル曲の演奏活動もしている。ニューヨークにてデビッド・サンボーン、ブレッカー・ブラザーズ、スティーブ・ガット等とレコーディングした他、グローバー・ワシントンJR、スティーブ・カーン・グループ等と制作したフュージョン・アルバムはレコードヒット賞を受賞する。レコードヒット賞2枚、録音グランプリ金賞を含むリーダーアルバムは40枚に及ぶ。2013年、日比谷公会堂で毎年開催される日本で一番歴史を誇るジャズフェス「サマージャズ」に、45年間連続出演しジャズの振興と向上に尽力した功績として表彰される。そして今年47年目の出演を果たす。

エリック氏率いる凄腕メンバーと繰り広げる超絶インプロヴァイズを!



エリック・ミヤシロ (leader&tp)

ハワイ出身。米国人のプロトランベッターの父、日本人のダンサー/女優の母という恵まれた音楽環境の中で育つ。高校三年の時ハワイ代表として全米高校オールスターバンドに選ばれニューヨーク、カーネギーホールで憧れのメイナード・ファーガソンと初共演する。高校卒業後、ボストン、パークレー音楽院に入学。22歳でパディー・リッチ、ウディ・ハーマンなどのビッグバンドにリード・トランペットとして招かれ、7年間の間、世界中を回る。数多くのアーティストと活動後、89年に日本に帰来。すぐに持ち前の読譜力、オールマイティーな音楽性でスタジオ録音、テレビ、アーティストのツアーサポートなどの仕事を始める。吹奏楽、オーケストラ、学校講師、クリニシャン、作曲家、アレンジャー、プロデューサーとしても幅広く活動し、95年に日本国内最高のメンバーを集め、ビッグバンド、「EM Band」を結成。更には、2013年「Blue Note Tokyo All Star Jazz Orchestra」の音楽監督として活動を始め、アジア最大級のジャズ・ジャズ・フェスティバル2015やスイスのモントルー・ジャズ・フェスティバルでも絶賛を博した。



ジャズ・コーラスをルーツに世界レベルのサウンドを生み出す 若き貴公子たちがア・カペラで歌う奇跡のハーモニーをご堪能ください。

ジャミン・ゼブ (a cappella)

ジャズ・ハーモニーをベースに、あらゆるジャンルの楽曲を爽やかに歌いこなす、スーパー・ヴォーカル・グループ。自由な音楽性を心に響くハーモニーで包んで、全ての世代の心を癒やし、明日への活力を与えてくれる。4人各々が個性的なソロ・シンガーであり、1曲の中でメロディーを歌うメンバーが次々に入れ替わるという、これまでにないスタイルで楽曲をカラフルに彩る一方、コーラスは不思議な程に美しく溶け合い、柔らかな音色を奏でる。グループ名は「楽しくセッションする(jamming)シマウマ(zebra)」から作った造語。シマウマには、国境や肌の色を越えて、あらゆる音楽を、それぞれが持つ特徴や楽しさをくっきりさせながら表現したいという思いを込められている。これまでに7枚のオリジナル・アルバムと、ベストアルバム、ライブCD、ライブDVDを発表。今、最も注目の実力派ジャズ・コーラスグループとして高い評価を得ている。



結成70周年おめでとう

日本のビッグバンドの歴史をつくったレジェンド、ブルー・コーツを祝って、豪華ゲスト勢揃い。

森 寿男とブルー・コーツ

1946年に発足し、黛敏郎、秋吉敏子等、数多くの有名な音楽家を輩出。1970年、芸大出身の森寿男が三代目リーダーを引き継ぎ、和製グルン・ミラー楽団との誉れも高く、カウント・ベイシー、デューク・エリントンなどの精神とフィーリングも追求し、ビッグバンドの王道を往く心に語りかける暖かいサウンド創りを目標に演奏活動を続けている。今年結成70周年を迎える日本を代表する最古格の名門ビッグバンドである。瀬川昌久著ブルー・コーツの歴史を書いた「ジャズに情熱をかけた男たち」ブルー・コーツ70年がある。



オープニングを飾るラテンジャズ・ビッグバンドに新進気鋭のキュートなトロンボーン奏者が爽やかな音色でお届けします。

ザ・ビッグバンド・オブ・ローグス

1968年、リーダー伊波秀進が東京六大学OBを中心に結成した社会人アマチュアビッグバンド。練習も楽しく、コンサートでもお客様と一緒に楽しむことをモットーに活動を続け、2015年で48年目を迎える。1984年、1987年と国際交流基金の事業として、アメリカのモンクレー・ジャズ・フェスティバルに出演。1999年にはカルフォルニアで開かれたIAJE(国際ジャズ教育者協会)の第26回 International Conference に、日本のビッグバンドとしては初めて参加した。あの東京キューバンボーイズのリーダーであった故見砂直照先生より、1983年に「東京キューバンボーイズ・ジュニア」のバンド名と譜面を譲り受け、ジャズはもとよりラテンバンドとしても積極的に活動中。

駒野逸美 (tb)

2010年3月、尚美学園大学、芸術情報学部音楽表現学科J&Pコースを卒業。これまでにMike Price Big Band、大山日出男セクステット、中路英明2Trombone、安川大樹ラージアンサンブル、菊地成孔ダブセプテットなどのグループに参加。2010年10月Aaron Choulai Quintetでオーストラリアのツアーに参加。2011年12月浅草JAZZコンテストでは駒野逸美カルテットでグランプリを受賞。2014年11月には、上杉優との2TbユニットThe BonBonesにて1stアルバムをリリース。現在ルーツ音楽院、山野楽器にてJazz Tromboneの講師を務める。